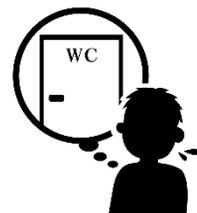


事業所防災リーダーに向けて、防災知識や防災に関するお知らせ等を定期的に発信します。

問題

成人は、1日に平均何回 トイレに行くでしょう？

①5回 ②10回 ③15回



成人の1日の排尿量は1000～1500ミリリットル程度、トイレには1日に5～7回行くといわれています。災害用トイレは、1人1日5回×3日間＝15回分程度を備蓄しておくとい良いでしょう。

正解: ①5回



用意するのはトイレだけで大丈夫？

災害用トイレの他、ビニール袋、消毒液、消臭剤、掃除シート、ビニール手袋など掃除用品等も用意しておくとい安心です。もちろん、トイレトーパーやウエットティッシュも必須です。(※1参照)また、汚物袋の保管場所も確保しましょう。

●トイレの個室をうまく利用

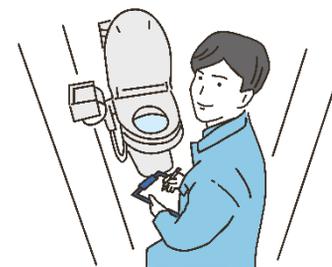
建物が停電・断水しても、トイレの場所自体は使える場合もあります。水は流せませんが、便座にビニール袋・凝固剤を入れれば、そのままトイレとして使えます。停電の場合は、日中でもトイレが暗い可能性があるので、トイレ用にLEDライトがあると良いでしょう。

●トイレ設置チームを決めておく

食事は我慢できますが、生理現象は我慢できません。災害時に一時滞在することになったら、まず、トイレを設置しましょう。事業所内で、トイレ設置チームをあらかじめ任命しておくとい、話し合いから始める必要がなく、スムーズに準備ができます。

●清掃・使用ルール作りが大切

トイレの3K(汚い・臭い・暗い)は、滞在時のストレスや感染症のリスクを高めます。あらかじめ清掃方法・頻度、換気・使用ルールを決めておきましょう。



一時滞在するために
トイレ・衛生用品
を備えましょう



災害用トイレの種類

●携帯トイレ
便座に取付け可能な凝固剤入り便袋

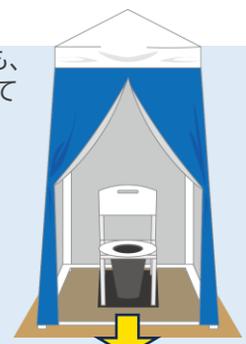


●災害用マンホールトイレ

排泄物を直接下水道に流すことができ、災害時でも、通常のトイレのように使用できる。自治体が整備している所もあるので、近隣にもあるか確認をしておくとい安心です。



●簡易トイレ
段ボール等で作成



下水管道に繋がっている

(※1)参考: 事業所防災リーダー通信2023 Vol.36『災害時のトイレの使い方』

